

テーマは 「安らぎ」 災害への備えについて考えます。

安らぎ通信 NO. 1

平成30年 9月の安らぎ通信

- (1)  東海地震 西側は一斉警戒 南海トラフ連動型
- (2)  ブロック塀 1万2000校「危険」
- (3)  大阪 学校7割に「危険」ブロック塀
- (4)  地震保険 中小に販売 損保ジャパン、補償抑え安く
- (5)  公立小中 99.2%耐震化 文科省、4月時点 12府県で100%に
- (6)  防災の日に考える 安心・安全・快適な家づくり
- (7)  超短周期の大阪北部地震 見た目以上に被害大きく

(1) 東海地震 西側は一斉警戒 南海トラフ連動型

高齢者ら避難呼びかけ

- ・政府の中央防災会議は、南海トラフ巨大地震の想定震源域の東半分で東海地震や東南海地震が起きた時に、被災していない西半分には一斉に警戒を呼び掛ける方針を確認。
- ・1900年以降に国内外で起きたマグニチュード8以上の地震96例のうち、10例で3日以内に隣接地域で同規模の地震が起きました。
- ・1854年に東側で安政東海地震が起き、32時間後に西側で安政南海地震が発生しました。

(2018年8月7日 日本経済新聞記事から抜粋引用)

(2) ブロック塀 1万2000校「危険」

基準外や劣化 8割は応急措置済み

- ・全国の幼稚園や小中学校、高校などのうち、安全性に問題があるブロック塀があるのは12,640校。ブロック塀を設置する学校の約6割。応急措置を済ませた学校は8割。

(2018年8月11日 日本経済新聞記事から抜粋引用)

テーマは 「安らぎ」 災害への備えについて考えます。

安らぎ通信 NO. 2



(3)  大阪 学校7割に「危険」ブロック塀
撤去・改修なお時間 通学路上は費用ネックに

・大阪府内では、点検を実施した小中高校など 1661 校のうち、約 7 割で安全性に問題のあるブロック塀が見つかりました。

(2018 年 8 月 11 日 日本経済新聞記事から抜粋引用)

(4)  地震保険 中小に販売 損保ジャパン、補償抑え安く

・損保ジャパン日本興亜は 10 月から、中小企業向けに地震保険を本格販売します。

・補償額を抑える代わりに保険料を安くして、規模の小さい小売店などが加入しやすく。

・火災保険に地震補償を付けている割合は、個人が 6 割を超えるのに対し、中小企業は保険料の負担が重く 1 割にとどまります。

(2018 年 8 月 15 日 日本経済新聞記事から抜粋引用)

(5)  公立小中 99.2%耐震化

文科省、4 月時点 12 府県で 100%に

・全国の公立小中学校の校舎や体育館など 115,849 棟のうち、震度 6 強の地震に備えて耐震化された建物の割合は、4 月 1 日時点で前年比 0.4 ポイント増の 99.2% (114,871 棟)。

・未耐震の建物は、学校統廃合などを予定しているため耐震改修に踏み切れないケースが多くあります。

・公立幼稚園の耐震化率は 94.6%、高校は 98.2%、特別支援学校は 99.4%。

(2018 年 8 月 29 日 日本経済新聞記事から抜粋引用)

テーマは 「安らぎ」 災害への備えについて考えます。

安らぎ通信 NO. 3



(6) 防災の日を考える 安心・安全・快適な家づくり

☆知っておきたい住まいの耐震性

大震災を経験するたびに耐震性は見直された

- ・建築基準法の最も大きな改正が行われたのは1981年。
- ・1981年前の基準を「旧耐震」、改正後を「新耐震」と呼んでいます。
- ・「新耐震」では、震度6～7程度の地震でも倒壊しない耐震性が求められています。
- ・耐震性を高めるための住宅の構造には、主に①耐震②制震③免震の3種類があります。
- ・「耐震」は、丈夫な建物を作り、揺れに耐える構造。
- ・「制震」は、壁や柱に揺れを吸収するダンパーを設置し、揺れを抑える構造。
- ・「免震」は、基礎の部分にゴムなどでできた免震装置を設置し、揺れを吸収する構造。
- ・揺れを最も小さくできるのは免震ですがコストも高いので、多くの住宅は耐震を利用。
- ・耐震等級には1～3まであり、3等級が最も強くなります。

☆火災から家族を守る耐火性

2つの基準を参考に耐火性を判断する

- ・2016年中の出火件数は36,831件で、1日当たり約101件の火災が発生したことに。
- ・「住宅性能表示制度」では、火災における安全基準で「感知警報装置設置等級」と「耐火等級」があります。
- ・「感知警報装置設置等級」は、自宅から出火した場合に、できるだけ早く感知するために、感知器の設置場所などが評価対象となります。
- ・「耐火等級」は、延焼のしにくい時間を評価。ドアや窓などの開口部以外は等級1～4で評価され、最大等級では耐火時間は60分相当以上。

☆災害に強い住まいをつくる助成

- ・政府は2020年までに、住宅の耐震化を95%まで高める目標を掲げています。
- ・多くの自治体では耐震診断、耐震改修の補助を実施中です。85.7%の自治体が耐震診断、84.5%の自治体が耐震改修の補助を実施しています。
- ・住宅ローンを利用して省エネ改修工事と一定の耐久性向上改修を行う場合、5

“たろうの店きごころ” 山忠木材株式会社

大阪市大正区千島3-18-9 TEL 06-6552-0781

テーマは 「安らぎ」 災害への備えについて考えます。

安らぎ通信 NO. 4

年間で最大 625,000 円が控除されます。

・自己資金を利用する場合、耐震改修工事に省エネ改修工事とあわせて一定の耐久性向上改修を実施した場合、最大 50 万円の控除が受けられます。

(2018 年 8 月 30 日 日本経済新聞記事から抜粋引用)



(7) 超短周期の大阪北部地震 見た目以上に被害大きく

・地震波には、揺れの周期が 1 秒以下～数秒と小刻みで激しく揺れる「短周期地震動」と、2～数十秒の周期でゆっくりと大きく揺れる「長周期地震動」とがあります。

・阪神大震災のような周期の短い揺れは、低層の建物に被害が出やすくなります。

・大阪北部地震は、周期が極めて短いのが特徴。小刻みな揺れは、什器や液晶テレビなどを倒れやすくしたりする性質があり、エレベーターの停止にもつながりやすくなります。

・南海トラフ地震のような規模の大きな地震が発生すると、周期の長いゆっくりとした大きな揺れが生じるといわれます。ビルが高くなるほど長い周波の影響が大きくなります。

(2018 年 8 月 30 日 日本経済新聞記事から抜粋引用)



“たろうの店きごころ” 山忠木材株式会社

大阪市大正区千島 3-18-9 TEL 06-6552-0781

テーマは 「安らぎ」 災害への備えについて考えます。
安らぎ通信 NO. 5